

IVIオピニオン

IVI公開シンポジウム2023～Autumn
2023年10月12日 機械振興会館(東京)

つながる世界のリーダーシップ ～キャッチアップに未来はあるのか?～

西岡靖之

法政大学教授

インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ理事長



リスクをとらずに常にキャッチアップに徹することは、それなりに経済合理性があって、経営戦略的に間違いではないとおもいます。こうした組織をあえて、リスク志向の組織に変えることはできますか。また、変える必要がありますか。

リスクを取らずにキャッチアップ戦略を採るアプローチには、確かに経済合理性や経営戦略的なメリットがある場合が多いです。市場での先行者がすでに探索や研究開発に関連する高いコストを払っている中、後追いで効率的に市場に参入し、確立された技術やモデルを採用して収益を上げることは、多くの場合、リスクが低く、ROI(投資対効果)も高いものです。

2023/10/9



しかしながら、以下のような観点でリスク志向の組織への変革の必要性やメリットを

市場の変動

急速な
分野など
ズ

ブラン

信頼

持続的

視
イノベ

組織の活性化と

組織の活性化やモチベーションの
戦を求める優秀な人材の確保や育成にも役立つ。

シンポジウムで発表



2023/10/9

長期的な
は、独自の

による新しい挑戦や成果は、
する。また、イノベーションや挑



ハードウェアにおけるプラットフォームのリーダシップを取るための要件は、ハードウェアのリーダシップとソフトウェアのリーダシップの共通点や考慮点を模索する必要がある。

シンポジウムで発表

製造・供給

安全性と信頼性

ハードウェアのリーダシップを取るためには、ハードウェアのリーダシップや認証を取得する必要があります。

(続く...)



2023/10/9

(その1)バリューチェーン
参照アーキテクチャー

(その7)カーボンチェーン・
トラステッド・ネットワーク

2015

2022

(その2)製造サービスラ
イフサイクル参照モデル

2016

(その3)スマートシンキ
ング・オントロジー

2017

(その4)スマートシンキ
ング・ダイアグラム

2018

**Industrial
Value Chain
Initiative**

(その6)企業間オープン
連携フレームワーク

2020

(その5)スマートシンキング・
組織変革サイクル

2019

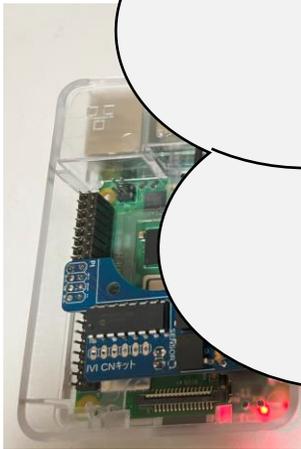




CNまるごとシステム

IVIホワイトペーパー2023

シンポジウムで発表



10万円キット

